平成 30 年 12 月 28 日

福島地方環境事務所の最近の動き
（今週の福島）

【最近の動きのポイント】

○ 除染・廃棄物対策関連

・双葉町、大熊町、浪江町、富岡町、飯舘村及び葛尾村の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去等及び除染等工事を実施中です

・前月末に提示したデータ（10 月末時点）と比較して、除染特別地域（直轄除染）の仮置場等における保管物数が約 12 万袋減少しました。また、5 箇所の仮置場等で搬出が完了しました。これにより、除染特別地域の総仮置場数 322 箇所のうち、搬出完了したものが 114 箇所（約 35%）、うち、原状回復が完了したものが 64 箇所（約 20%）となりました（11 月 30 日時点）

○ 中間貯蔵施設関連

・輸送開始（2015 年３月）からの累積輸送量が 12 月 27 日時点で 200 万㎥を超えました

＜除去土壌等の輸送の進捗状況（12/27 時点）＞

今年度の輸送対象物量	今年度搬出済量	今年度進捗率
約 180 万㎥	約 121.9 万㎥	約 67.7%

累積の輸送対象物量	累積搬出済量	累積進捗率
約 1,400 万㎥	約 200.4 万㎥	約 14.3%

○ リスクコミュニケーション等関連

・自治体職員や相談員等の活動の支援、住民の放射線に関する理解醸成の支援、環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です

Ⅰ．除染・廃棄物対策関連

１　特定復興再生拠点区域の解体・除染について

帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域において、各町村の策定した計画に基づき、家屋等の解体・除染を実施しています。

○　最近の動き

・双葉町、大熊町、浪江町、富岡町、飯舘村及び葛尾村の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去等及び除染等工事を実施中です。
詳細は別添 1、3 のとおり

２　避難指示解除済み地域等の除染・廃棄物処理関連事業について

帰還困難区域を除き、3 月に 8 県 100 市町村のすべてで面的除染が完了し、必要なフォローアップ等を実施しています。

各市町村において、必要な被災家屋等の解体等の廃棄物処理を実施しています。

仮置場で除去土壌・廃棄物等を保管しています。搬出が終わった仮置場については、順次、早期の解消を目指し原状回復を実施しているところです。

○　除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況（除染特別地域、汚染廃棄物対策地域）
別添 1 のとおり

○　除染仮置場等の状況について

・除染特別地域（直轄除染）における除染仮置場等の状況について（平成 30 年 11 月 30 日時点）

前月（10 月 31 日時点）と比較して、除染特別地域（直轄除染）の仮置場等における保管物数が約 12 万袋減少し、約 622 万袋となりました。また、5 箇所の仮置場（大熊町 1 箇所、川俣町 1 箇所、葛尾村 2 箇所、飯舘村 1 箇所）で搬出が完了しました。これにより、除染特別地域の総仮置場数 322 箇所のうち、搬出完了したものが 114 箇所（約 35%）、うち、原状回復が完了したものが 64 箇所（約 20%）となりました。なお、11 月 30 日時点で 11 箇所の原状回復工事を実施中です。
詳細は別添 4 のとおり

○　特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況
別添 5 のとおり

Ⅱ．中間貯蔵施設関連

中間貯蔵施設の整備及び除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入を実施しています。

（１）最近の動き

○　輸送開始（2015 年３月）からの累積輸送量が 12 月 27 日時点で 200 万㎥を超えました。

○　除去土壌等の輸送の進捗状況（12/27 時点）

今年度の輸送対象物量	今年度搬出済量	今年度進捗率
約 180 万㎥	約 121.9 万㎥	約 67.7％

累積の輸送対象物量	累積搬出済量	累積進捗率
約 1,400 万㎥	約 200.4 万㎥	約 14.3％

（２）平成 30 年度の進捗状況

○　除去土壌等の輸送　　（12 月 27 日までの搬出実績）

搬出市町村		今年度の搬出可能量（㎥）	今年度の学校等(現場保管)からの輸送予定量（㎥）	今年度の搬出済量(㎥)	累積搬出済量（㎥）
浜通り	いわき市	22,200	7,800	23,633	46,055
	相馬市	16,100	－	621	17,567
	南相馬市	113,200	－	66,475	96,200
	広野町	31,900	－	17,891	28,932
	楢葉町	72,400	－	61,123	100,845
	富岡町	162,400	－	104,850	148,299
	川内村	42,400	－	43,912	58,531
	大熊町	147,000	－	84,281	137,253
	双葉町	132,700	－	50,753	97,701
	浪江町	130,300	－	59,428	96,091
	葛尾村	71,400	－	61,613	78,142
	飯舘村	151,600	－	129,131	157,428
中通り	福島市	78,700	20,000	47,085	71,999
	郡山市	67,200	20,900	95,354	158,722
	白河市	33,800	100	32,744	57,305
	須賀川市	22,000	3,600	20,385	35,310
	二本松市	50,000	－	40,790	84,571
	田村市	47,800	300	40,641	69,716
	伊達市	62,600	6,000	45,642	66,584
	本宮市	20,600	－	17,562	40,847
	桑折町	19,200	－	8,255	24,936

	国見町	16,300	－	9,142	20,506
	川俣町	71,600	－	47,039	69,355
	大玉村	13,700	－	11,323	20,588
	鏡石町	0	300	323	7,980
	天栄村	16,100	－	10,573	20,282
	西郷村	54,900	－	49,058	70,147
	泉崎村	15,200	－	12,201	22,632
	中島村	6,400	－	5,845	14,150
	矢吹町	13,900	－	7,295	16,901
	三春町	24,400	－	14,088	31,706
合計		1,728,000	59,000	1,219,056	2,004,431※

※　フレキシブルコンテナ等1袋の体積を1㎥と換算しています。

※　中間貯蔵施設への搬出済量（国直轄除染市町村：2018年8月末、市町村除染市町村：2018年6月末時点、両者混在市町村（南相馬市、川内村、田村市、川俣町）：2018年8月末）及び輸送待機量（焼却前の可燃物を含む仮置場等で保管している量（国直轄除染：2018年８月末時点、市町村除染：2018年６月末時点）及び仮設焼却施設等で減容化し保管されている量（国直轄除染：2018年８月末時点、市町村除染：2018年６月末時点））の合計量。

※　10万Bq/kg超の廃棄物、その他現時点で定量的な推計が困難な帰還困難区域の除染等で発生した（発生することが見込まれる）除去土壌等は含まれていません。

※　累積搬出済量の合計値には、2018年６月末時点で搬出が完了している市町村の搬出量が含まれているため、記載されている市町村の累積搬出済量の合計とは数字が一致しません。

○　中間貯蔵施設及び周辺の空間線量率等
こちらから御確認ください（中間貯蔵施設及び周辺モニタリング（JESCOサイト）
http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html#hokanba

○　中間貯蔵施設に係る工事等について
工事等の一覧は別添2のとおり

Ⅲ．放射線健康リスクコミュニケーション等関連

① 自治体職員や相談員等の活動の支援、②住民の放射線に関する理解醸成の支援、③環境再生等に関する情報発信等の活 動を実施中です。

（１）最近の動き

○　環境再生プラザは、12 月 29 日（土）から 1 月 3 日（木）までの間、休館となります。なお、新年は 1 月 4 日（金）より通常どおり開館します。
○　環境再生プラザにおいて専門家派遣・モニタリング支援（説明・測定・資料作成支援）・移動展示等を実施中です。
○　放射線を可視化するガンマカメラを活用した、住民向けリスクコミュニケーション支援事業を実施中です。
○　富岡町において、ホールボディ・カウンタによる内部被ばく線量測定を実施しました（12/18～22）。
○　震災後の福島で暮らす皆さんの不安や悩みになすびさんがお答えする「なすびのギモン パート 6」（第 1 回・第 2 回）が放送されました。
※放送された動画は、環境再生プラザのホームページでご覧いただけます。
http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/movie/
（今後の放送予定）
第 3 回：平成 31 年 3 月 5 日（火）
第 4 回：平成 31 年 3 月 12 日（火）

（2）これまでの実施状況　（12 月 28 日時点）

項　目		実施回数	
		H29 年度	今年度
① 自治体職員や相談員等の活動の支援	（ア）職員向け研修会	77 回	32 回
	（イ）専門家派遣	47 回	13 回
②住民の放射線に関する理解醸成の支援	（ア）住民セミナー	72 回	33 回
	（イ）車座意見交換会	62 回	50 回
	（ウ）個人線量測定の支援(WBC)	83 日	75 日
	（エ）リスクコミュニケーション拠点（長崎大、弘前大）による活動		
	（オ）ガンマカメラ活用リスクコミュニケーション支援事業	184 台・日	142 台・日
③環境再生等に関する情報発信（環境再生プラザ）	（ア）専門家派遣	142 件	128 件
	（イ）移動展示	42 件 ［55 日］	38 件 ［54 日］

別添 1

除染事業及び被災家屋等の解体等の工事一覧
（除染特別地域、汚染廃棄物対策地域）

市町村	工事名
南相馬市	○平成 29 年度南相馬市環境復旧等工事（H30/2/13～） ※H30.3 月に着工 ○平成 30 年度南相馬市建物解体等撤去工事（H30/8/8～） ※H30.9 月に着工
浪江町	○平成 30 年度浪江町仮置場復旧等工事（H30/5/15～） ※H30.7 月に着工 ○平成 30 年度浪江町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事（その 1）（H30/6/20～） ※H30.8 月に着工 ○平成 29 年度浪江町建物解体等撤去工事（H30/1/25～） ※H30.3 月に着工 ○平成 30 年度浪江町被災建物等解体撤去工事（H30/4/11～） ※H30.6 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請（特定復興再生拠点区域）を受付中
双葉町	○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事（その 1）（H29/12/4～） ※H29.12 月に着工 ○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事（その 2）（H30/1/10～） ※H30.2 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請を受付中
大熊町	○平成 30 年度（平成 29 年度繰越）大熊町仮置場復旧等工事（H30/7/19～） ※H30.8 月に着工 ○平成 29 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事（その 1）（H30/1/25～） ※H30.3 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請を受付中

（注）下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

市町村	工事名
富岡町	○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町除染等工事(夜の森地区他)(H29/5/22～) ※H29.6 月に着工 ○平成 30 年度富岡町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事（その 1）(H30/8/7～) ※H30.8 月に着工 ○平成 29 年度富岡町建物解体等撤去工事（その 2）(H29/12/27～) ※H30.3 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請（特定復興再生拠点区域）を受付中
楢葉町	○平成 29 年度楢葉町仮置場復旧等工事（H29/4/19～） ※H29.5 月に着工 ○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)楢葉町仮置場復旧等工事（H30/7/5～） ※H30.8 月に着工 ○平成 30 年度楢葉町建物解体等撤去工事（H30/7/9～） ※H30.7 月に着工
飯舘村	○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)飯舘村仮置場復旧等工事(H30/4/10～) ※H30.4 月に着工 ○平成 30 年度飯舘村特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事（H30/9/5～） ※H30.9 月に着工 ○平成 30 年度飯舘村建物解体等撤去工事（H30/4/13～） ※H30.6 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請（特定復興再生拠点区域）を受付終了
川俣町	○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)川俣町仮置場復旧等工事(H30/6/29～) ※H30.6 月に着工 ○平成 30 年度川俣町建物解体等撤去工事（公共特殊建物）(H30/7/26～) ※H30.10 月に着工
葛尾村	○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)葛尾村仮置場復旧等工事（その 2）(H30/6/20～) ※H30.7 月に着工 ○平成 30 年度葛尾村汚染廃棄物対策地域における被災建物等解体撤去等及び除染等工事（H30/10/9～） ※H30.11 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請（特定復興再生拠点区域）を受付中

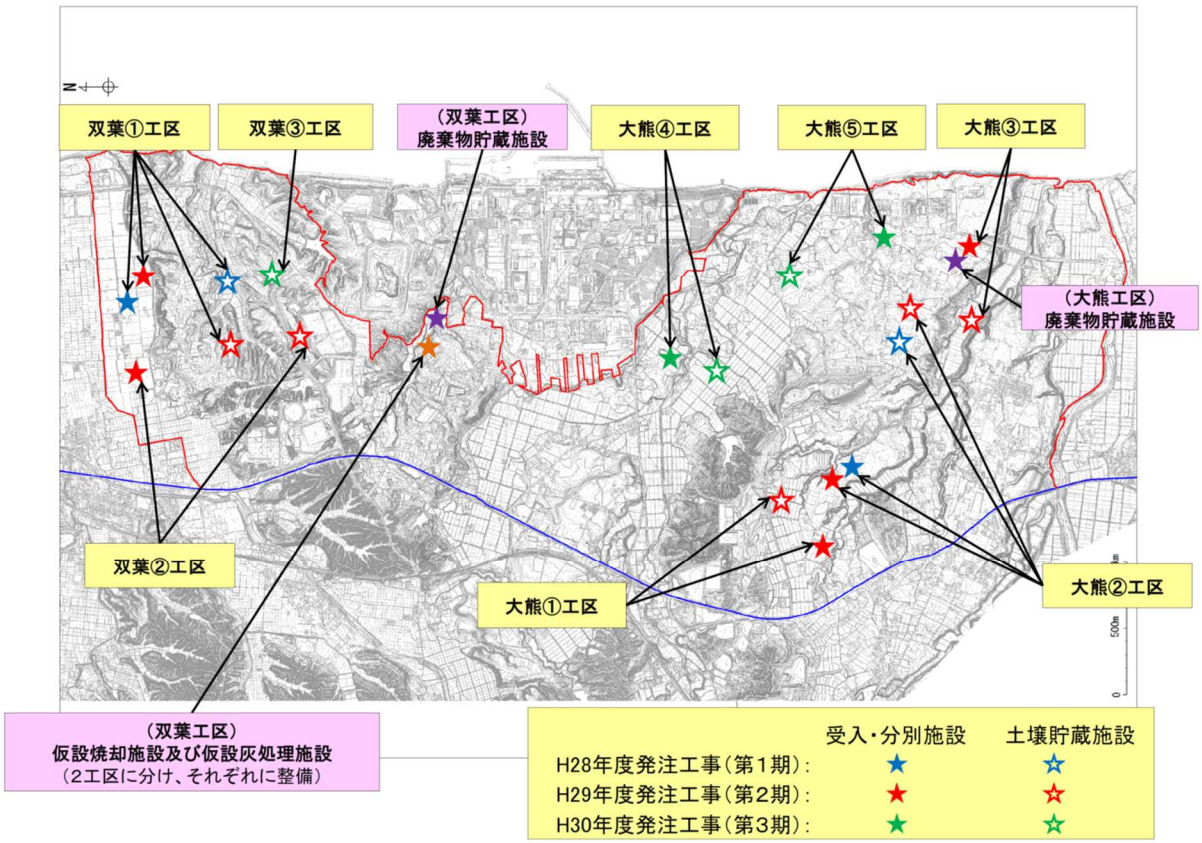
（注）下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

別添 2

中間貯蔵施設に係る工事等の一覧

	工事名
土壌貯蔵施設等	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（双葉町）（H28/6/14～） ※H28.11 月に着工、H29.12 月貯蔵開始
	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（大熊町）（H28/6/14～） ※H28.11 月に着工、H29.10 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 1 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.10 月に着工、H30.9 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 2 工区）土壌貯蔵施設等工事　（H29/5/18～） ※H30.1 月に着工、今年度冬以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 1 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.11 月に着工、H30.7 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 2 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.9 月に着工、H30.7 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 3 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/18～） ※H29.11 月に着工、H30.10 月貯蔵開始
	○平成 30 年度中間貯蔵（双葉 3 工区）土壌貯蔵施設工事　（H30/4/6～） ※H30.9 月に着工
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 4 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/5～） ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 5 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/10～） ※H30.10 月に着工
廃棄物関連施設	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 1 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、H31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 2 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、H31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/9～） ※H30.6 月に着工、H31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/8～） ※H30.7 月に着工、H31 年度内に稼働予定

	工事名
その他 施設等	○平成 29 年度中間貯蔵に係る焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町） （H29/12/23～）
	○平成 29 年度保管場等整備工事（大熊町・双葉町）（H30/1/19～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設区域内他道路工事（H30/7/19～）
	○平成 30 年度焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町）（H30/8/24～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設区域内家屋等解体工事（大熊町・双葉町） （H30/10/25～）
	○平成 30 年度中間貯蔵に係る保管場設置等工事（大熊町・双葉町） （H30/12/22～）

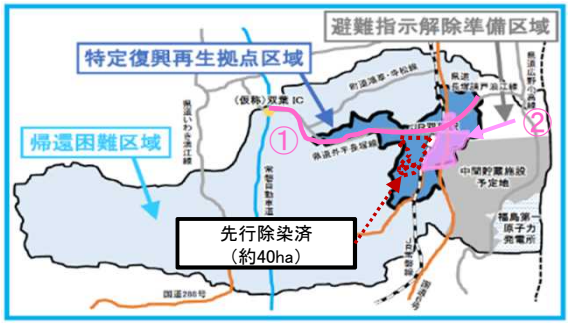


特定復興再生拠点区域整備の状況
（2018年12月28日時点）

別添３

○　福島復興再生特別措置法の改正(H29.5)により、将来にわたって居住を制限するとされてきた帰還困難区域内に、避難指示を解除し、居住を可能とする「特定復興再生拠点区域」を定めることが可能となった。
○　市町村長は、特定復興再生拠点区域の設定及び同区域における環境整備（除染やインフラ等の整備）に関する計画を作成。同計画を内閣総理大臣が認定し、復興再生に向けて計画を推進（計画認定から5年を目途に避難指示解除を目指す）。
○　これまでに、以下6町村の計画が認定され、全ての町村において解体・除染等工事を実施中。

双葉町（2017.9.15認定、約560ha ）



【工事状況】:2017.12.25着工
①復興シンボル軸解体・除染等工事
（解体55件、除染約7ha）:実施中
②駅東等解体・除染等工事
（解体640件、除染約90ha）:実施中

大熊町（2017.11.10認定、約860ha ）

【工事状況】:2018.3.9着工
①下野上地区の西エリアを中心とした解体・除染等工事
（解体460件、除染約160ha）：実施中

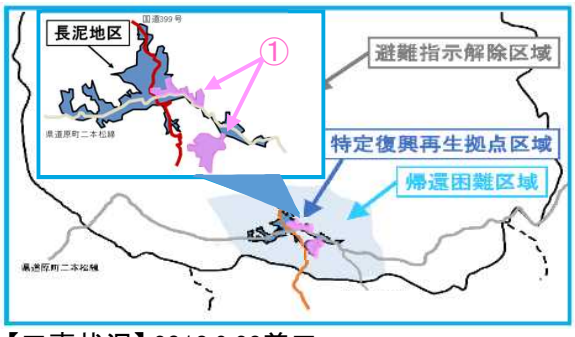
浪江町（2017.12.22認定、約660ha）

【工事状況】:2018.5.30着工
①一部道路の除染等工事(除染約4ha):完了
②3地区における解体・除染等工事
（解体60件、除染約30ha）:実施中

富岡町（2018.3.9認定、約390ha ）

【工事状況】:2018.7.6着工
①夜ノ森駅周辺の除染等工事(除染約0.3ha):完了
②拠点北エリアの解体・除染等工事
（解体300件、除染約80ha）:実施中

飯舘村（2018.4.20認定、約190ha）



【工事状況】:2018.9.28着工
①長泥地区の居住促進ゾーンを中心とした解体・除染等工事
（解体20件、除染約30ha）:実施中

葛尾村（2018.5.11認定、約95ha ）

【工事状況】:2018.11.20着工
①野行地区の解体・除染等工事
（解体10件、除染約0.5ha）:実施中

別添４

除染仮置場等の状況について

■福島県全体

2018年12月28日

仮置場等の状況

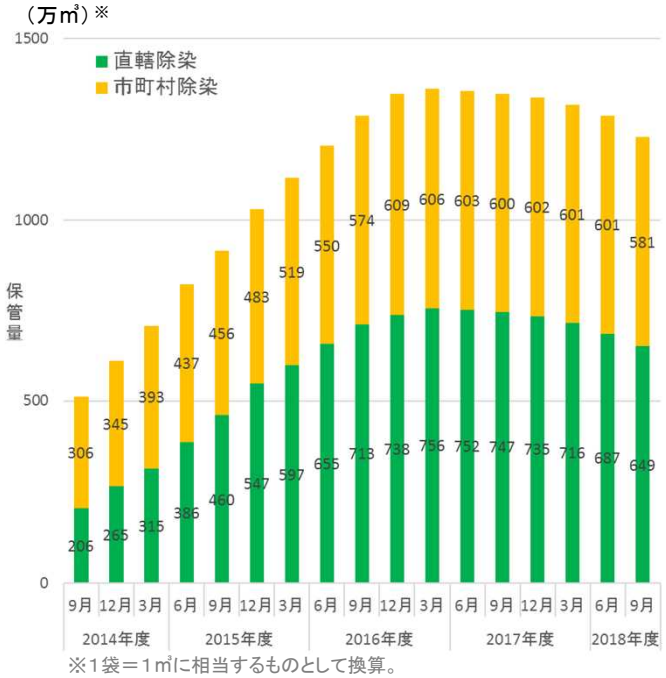
直轄除染　2018年11月30日時点
市町村除染　2018年　9月30日時点

	仮置場等の総数	うち 保管中	うち 搬出完了	うち 原状回復完了 （返地済み）
除染特別地域 （直轄除染）	322	208	50	64
汚染状況重点 調査地域 （市町村除染）	978	741	51	186
合計	1,300	949	101	250

（出典）　汚染状況重点調査地域（市町村除染）は、
「市町村が設置する仮置場の整備状況等について（平成30年11月29日 福島県生活環境部除染対策課 公表資料）より環境省作成。

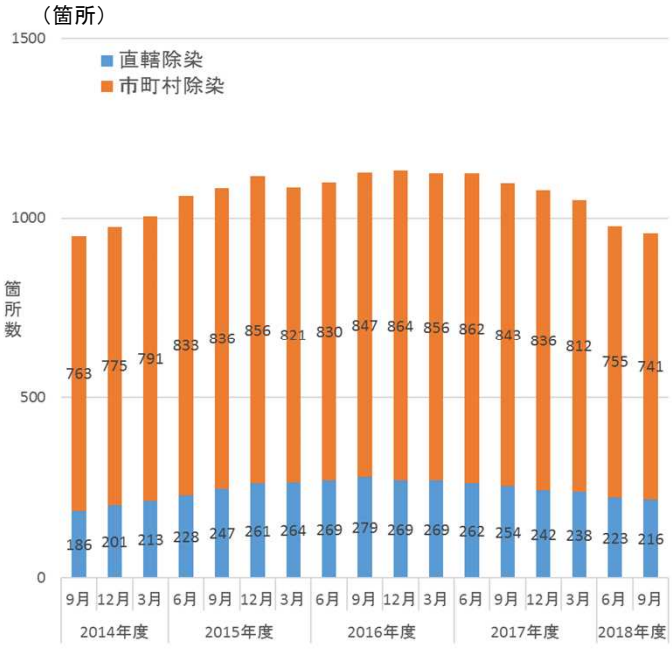
注1）仮置場等　　：仮置場のほか、一時保管所、仮仮置場等を含む。
注2）保管中　　：除去土壌等が保管されている仮置場等を示す。
注3）搬出完了　　：除去土壌等の搬出が完了し、原状回復等の作業中の仮置場等を示す。
注4）原状回復完了(返地済み)　：原状回復等が完了、または、地権者へ返地した仮置場等を示す。

【除去土壌等の保管量の推移】



※1袋＝1㎥に相当するものとして換算。

【仮置場等の箇所数の推移】



※仮置場の統合により公表当時の数値とは異なる。

注1）保管量　：仮置場等で保管している数(保管物数)。１袋当たりの保管物の体積は、おおむね１ｍ³
（ただし、保管物の体積減少により、１袋が１ｍ³より小さくなる場合もある）。
なお、市町村除染分には、現場保管分を含む。
注2）箇所数　：保管中の仮置場等の箇所数。
ただし、市町村除染の2018年3月時点以前については、返地前の仮置場等数（「その他の仮置場」は除く）である。

■除染特別地域（直轄除染）

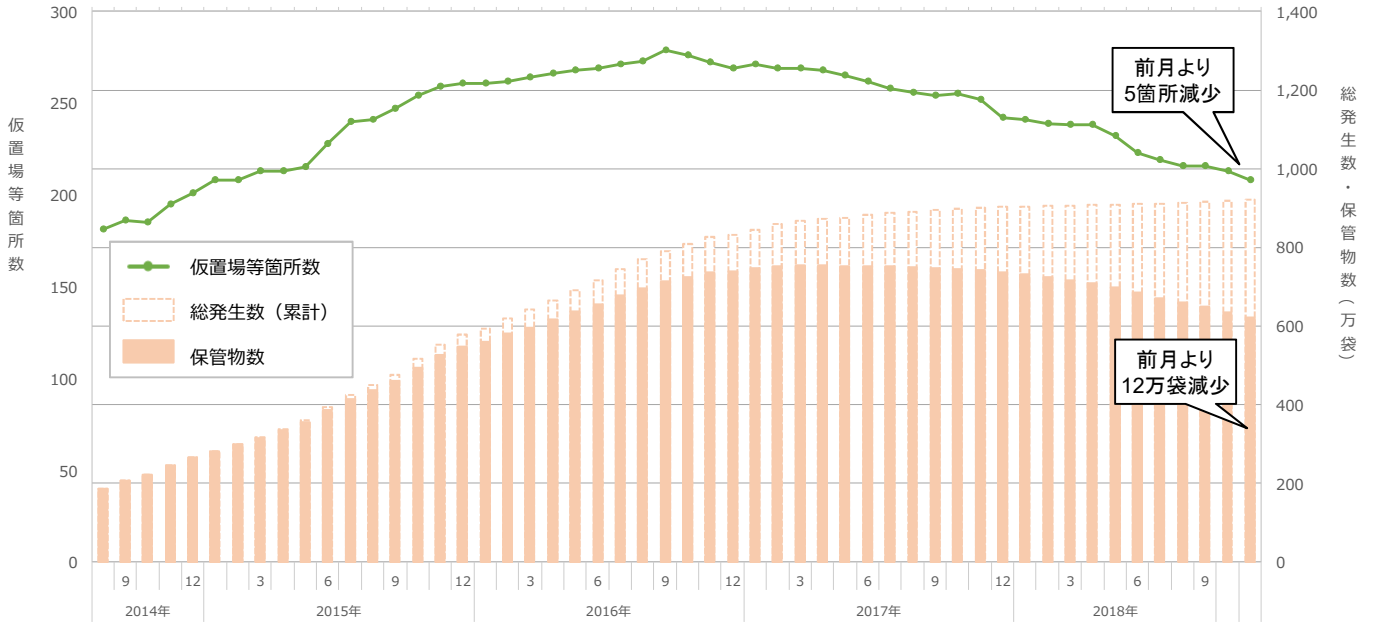
2018年12月28日
（2018年11月30日時点）

仮置場等の状況

市町村	仮置場等の総数	うち 保管中	うち 搬出完了	うち 原状回復完了
田村市	6	3	1	2
川内村	2	2	0	0
楢葉町	25	15	8	2
大熊町	18	7	7	4
川俣町	43	39	4	0
葛尾村	33	23	7	3
飯舘村	103	74	18	11
南相馬市	18	13	0	5
浪江町	41	20	2	19
富岡町	22	8	2	12
双葉町	11	4	1	6
合計	**322**	**208**	**50**	**64**

注1）仮置場等　　：仮置場のほか、一時保管所、仮仮置場等を含む。
注2）保管中　　：除去土壌等が保管されている仮置場等を示す。
注3）搬出完了　　：除去土壌等の搬出が完了し、原状回復等の作業中の仮置場等を示す。
注4）原状回復完了(返地済み)　：原状回復等が完了、または、地権者へ返地した仮置場等を示す。

仮置場等箇所数と保管物数の推移



直近１年間の推移

	2017年	2018年										
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
仮置場等箇所数（箇所）	242	241	239	238	238	232	223	219	216	216	213	208
発生数（累計）（万袋）	903	904	906	907	908	909	910	911	913	916	917	920
保管物数（万袋）	735	731	724	716	708	698	687	669	659	649	634	622

注1）仮置場等箇所数：除去土壌等を保管している仮置場等の箇所数を示す。
注2）保管物数　　：仮置場等で保管している数で、単位は「袋」。１袋当たりの保管物の体積は、おおむね１ｍ^3
（ただし、保管物の体積減少により、１袋が１ｍ^{3}より小さくなる場合もある）。
注3）除去土壌等の総発生数約920万袋の内訳は、保管物数約622万袋、搬出済み数 約298万袋
（うち仮設焼却炉への搬出は約217万袋、中間貯蔵施設等への搬出は約82万袋）
※数値は四捨五入して表記しているため、合計値は表示上の数字の合計と一致するとは限らない。

■汚染状況重点調査地域（市町村除染）

※11月30日公表「今週の福島」より再掲。

仮置場等の状況　（2018年9月30日時点）

方部	市町村	仮置場	うち 保管中	うち 搬出完了	うち 返地済み
県北	福島市	32	31	0	1
	二本松市	353	228	5	120
	伊達市	121	102	12	7
	本宮市	26	24	1	1
	桑折町	38	31	1	6
	国見町	11	10	1	0
	川俣町	22	19	3	0
	大玉村	13	11	0	2
県中	郡山市	20	20	0	0
	須賀川市	77	71	0	6
	田村市	97	95	0	2
	鏡石町	4	1	2	1
	天栄村	14	9	4	1
	石川町	1	0	0	1
	玉川村	1	0	0	1
	平田村	1	0	0	1
	浅川町	0	0	0	0
	古殿町	1	0	1	0
	三春町	6	6	0	0
	小野町	3	0	0	3
県南	白河市	11	2	2	7
	西郷村	3	3	0	0
	泉崎村	6	5	1	0
	中島村	1	0	1	0
	矢吹町	4	3	1	0
	棚倉町	12	0	8	4
	矢祭町	0	0	0	0
	塙町	1	0	0	1
	鮫川村	1	0	0	1
会津	会津坂下町	1	0	0	1
	湯川村	1	0	0	1
	柳津町	0	0	0	0
	三島町	0	0	0	0
	昭和村	1	0	0	1
	会津美里町	1	0	1	0
相双	新地町	1	0	0	1
	相馬市	5	5	0	0
	南相馬市	37	35	1	1
	広野町	1	1	0	0
	川内村	9	9	0	0
いわき	いわき市	41	20	6	15
合　計		**978**	**741**	**51**	**186**

注1）「市町村が設置する仮置場の整備状況等について（平成30年11月29日 福島県生活環境部除染対策課 公表資料）より環境省作成。
注2）網掛けは汚染状況重点調査地域の指定解除済み市町村。
注3) 保管中　：除去土壌等が保管されている仮置場等を示す。
注4) 搬出完了　：除去土壌等の搬出が完了し、原状回復等の作業中の仮置場等を示す。
注5) 返地済み　：原状回復等が完了し、地権者へ返地した仮置場等を示す。

別添５

特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

平成 30 年 12 月 28 日

【最新の進捗状況】

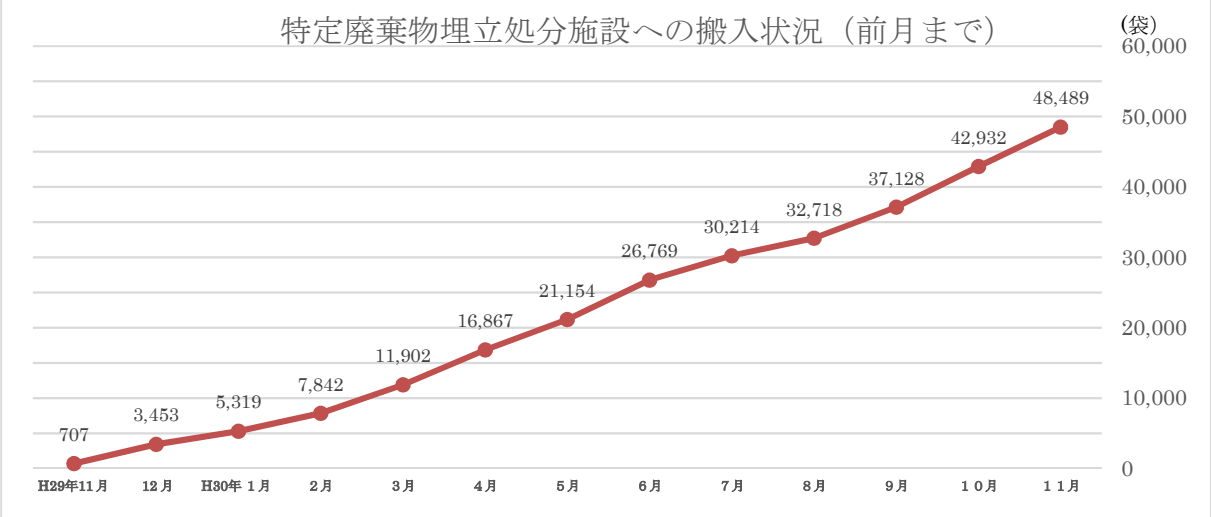
搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
12/19～12/25	1,139	52,932

※搬入は平日のみ実施しています。

※搬入量（袋数）は天候や調整状況により変動します。

【これまでの進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
平成 29 年 11 月～12 月	3,453	3,453
平成 30 年　１月	1,866	5,319
平成 30 年　２月	2,523	7,842
平成 30 年　３月	4,060	11,902
平成 30 年　４月	4,965	16,867
平成 30 年　５月	4,287	21,154
平成 30 年　６月	5,615	26,769
平成 30 年　７月	3,445	30,214
平成 30 年　８月	2,504	32,718
平成 30 年　９月	4,410	37,128
平成 30 年 10 月	5,804	42,932
平成 30 年 11 月	5,557	48,489
平成 30 年 12 月(25 日まで)	4,443	52,932



搬入状況や環境モニタリング結果など、特定廃棄物埋立処分事業の進捗状況については、ホームページにて公表しています。

http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/progress/